

2013年9月4日

9月2日放映 クローズアップ現代 「最新報告 カネボウ“美白”問題」の放送内容をご覧になった患者さんへのメッセージ

日本皮膚科学会
ロドデノール含有化粧品の安全性に関する特別委員会
委員長 松永佳世子

9月2日夜7時30分から放映された、クローズアップ現代 「最新報告 カネボウ“美白”問題」をご覧になった患者さんは、以下のような言葉に深く傷付き、不安になられたのではないのでしょうか。心配しております。

- ・1年経ってもまだ白斑が治らない・・・
- ・特別委員会の報告では、白斑の患者さんの2割しか治らない・・・
- ・色を作る細胞がなくなっている・・・

私たち日本皮膚科学会 ロドデノール含有化粧品の安全性に関する特別委員会（以下「特別委員会」という）は、ロドデノール含有化粧品の使用後に白斑ができて、心を痛めている多くの患者さんに、正しい診断と最善の治療を行うために、調査研究を行っています。

そして、正しい情報を患者さんや医療者（皮膚科医）に提供することをもう一つの使命としています。

すでに、わかったことは日本皮膚科学会のホームページに「患者さん向けFAQ」として、掲載しています。

そして、**9月7日（土）**に第2回特別委員会を開催し、これまで行ってきた調査研究の情報を分析し、その結果を報道関係者に発表すると同時に、日本皮膚科学会のホームページにも掲載します。

しかし、その前ですが、速報として、心配されている患者さんに以下のメッセージを送ります。

【白斑は多くの患者さんで治ってきています！】

患者さん向けのFAQでも述べていますが、多くの患者さんは、ロドデノール

含有化粧品の使用を中止すると、白斑部分に色素の再生がはじまり、8週後の現在では、明らかな改善がみられている方が多いです。2年経過しても白斑が残っている患者さんは、数名報告されています。これらの患者さんの治りにくい原因を、きちんと把握し、治療を行いますので、心配なさらないでください。

【2割の患者さんしか治らないではありません！】

2割の患者さんしか白斑が治らないと特別委員会は言っていません。多くの患者さんがよくなるのですが、化粧品の使用を中止して、経過を追った患者さんの数が限られているのです。

今の段階では完治に近い人が2割いるとカネボウ化粧品から報告されています。特別委員会の調査研究結果は9月中旬に報告します。

【色を作る細胞は残っている人も多い！】

白斑の部分の皮膚を生検して、調べてみると色を作る細胞がなくなっている方もありますが、多くの方は、色を作る細胞は残っていることがわかっています。

【治療方法はあります！】

1. **原因になっている化粧品の使用を中止**してください。この場合、ロドデノール含有化粧品以外の化粧品がかぶれや白斑の原因になっている可能性もありますので、医師に相談してください。
2. **痒みや赤みがある場合は、ステロイドやタクロリムスの外用薬（塗り薬）や抗アレルギー薬を内服**することで効果があります。
3. **ビタミンCとE、トラネキサム酸の内服**も色素増強部分の色調を改善し、**酸化しやすい皮膚の状態を改善する効果**があると考えられます。
4. 白斑部分に光線療法が有効である症例も報告されています。ただし、光線療法については、色を出すことが目的なら有効ですが、美しく色に戻したいのであれば、ベストな治療であるかは、ケースバイケースのため、医師にご相談ください。

【このような化粧品による皮膚不具合を防ぐ方法を提案します！】

特別委員会では、皮膚科医が主体となり以下の調査研究を行い、このような

化粧品による皮膚不具合を防ぐ方法を提案します。

1. **症例調査**：まずは、今回の皮膚の不具合の原因を、医師が患者さんを診察した臨床症状、検査結果、病理組織標本をもとに、きちんと調査しています。
2. **ロドデノールの作用再検討**：ロドデノールの皮膚での作用や代謝などを、もう一度、徹底的に調査研究しています。
3. **白斑が生じる個体の要因の検討**：どうして、一部の人に白斑が生じたのか、その点も検討しています。
4. **情報収集システムの共有と活用**：化粧品等による皮膚および身体の不具合情報収集システムをつくりました。その情報を産官学で共有し活用するネットワークを構築し活動しています。市販後に生じる問題を、効率よく把握できると考えています。2014年1月からスタートします。

以上は、日本皮膚科学会、日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会、日本臨床皮膚科医会、日本色素細胞学会、厚生労働省、消費者庁、独立行政法人 医薬品医療機器総合機構（PMDA）、独立行政法人 製品評価技術基盤機構（NITE）、化粧品工業連合会、(株)カネボウ化粧品を含む個々の企業などの協力と連携で行います。

みなさまのご協力をお願いします。

以上